

## 環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	2020年 7月27日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府南丹市八木町美里紫野1	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 雪印メグミルク株式会社 京都工場 工場長 山本 淳

環境マネジメントシステムの名称	ISO 14001:2015 (BSIグループジャパン株式会社認証)
適用範囲	牛乳及び加工食品（ヨーグルト、クリーム、デザートなど）の生産
導入年月日	2007年 3月 19日（2005年12月15日承認期間の変更）
認証番号	EMS99990
基本方針	別紙、環境方針参照
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> <li>1、エネルギー原単位の削減 前年比1%削減（81.10KL/t以下）</li> <li>2、廃棄物再資源化率維持向上 100%維持</li> <li>3、廃棄物量削減 前年比1%削減（1,214.23t以下）</li> </ul>
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>1、エネルギー原単位の削減 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 貫流ボイラの更新による重油使用量の削減</li> <li>② 蛍光灯照明LED化による電力削減</li> <li>③ エア漏れ修理による電力量削減</li> </ul> </li> <li>2、廃棄物再資源化率維持向上</li> <li>3、廃棄物量削減 脱水汚泥の含水率の向上による削減</li> </ul>
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>1-①貫流ボイラの更新完了</li> <li>1-②蛍光灯照明100灯LEDへの更新完了</li> <li>2、石綿含有物を埋め立処分のため100%未達</li> <li>3、脱水汚泥の含水率向上により（前年85.8%⇒85%）汚泥の排出量は、前年比23t削減となった</li> </ul>
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>1、エネルギー原単位の削減 81.49k1/千k1 前年比99.6%【未達成】</li> <li>2、廃棄物再資源化率 99.95%【未達成】</li> <li>3、廃棄物発生率 目標値1214.23tに対し1091.2t、前年比11%削減【達成】</li> </ul> <p>原単位は1月までは順調に推移していたが、新型コロナウイルスの影響で生産量が2月3月と減少したため原単位が悪化することとなった。一方廃棄物量は学校給食の戻り紙パックが無くなり大幅な削減となった。廃棄物の再資源化率は石綿含有物を処分により未達となった。</p>
事業活動に係る法令の遵守の状況	関係法規遵守状況は1年に1回確認を実施、環境内部、外部監査も定期的の実施されており関係行政からの指導等も発生していない
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	環境方針に則り、貫流ボイラの更新、LED照明への更新等を実施し、環境負荷の低減を図ったが、新型コロナの影響により原単位の削減目標は未達成となった。今後も照明のLED化や冷媒R-22を使用している冷凍機、空調機を計画的に更新し、環境負荷の低減を図り、環境保全・省エネ活動に努めていく。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。